

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和5年5月11日(2023.5.11)

【公開番号】特開2022-43392(P2022-43392A)

【公開日】令和4年3月16日(2022.3.16)

【年通号数】公開公報(特許)2022-047

【出願番号】特願2020-148616(P2020-148616)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 5/04 6 1 1 A

A 6 3 F 5/04 6 1 3 B

【手続補正書】

【提出日】令和5年4月28日(2023.4.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

電源の供給が遮断される事象が発生した後に電源の供給が遮断される事象を検知した場合は電源断時処理が実行可能であり、

内部抽選手段の内部抽選の結果が所定の結果となった遊技にて、所定のストップスイッチ以外の各ストップスイッチが操作されて所定図柄組合せに対応する各図柄が停止されており、且つ所定のリールを定速で回転させている状況で、最後に所定のストップスイッチの操作が第1タイミングで受け付けられた場合は所定のリールに所定図柄組合せに対応する図柄が停止可能であり、

内部抽選手段の内部抽選の結果が所定の結果となった遊技にて、所定のストップスイッチ以外の各ストップスイッチが操作されて所定図柄組合せに対応する各図柄が停止されており、且つ所定のリールを定速で回転させている状況で、最後に所定のストップスイッチの操作が第1タイミングで受け付けられ、その後所定のリールに所定図柄組合せに対応する図柄が停止する前の第2タイミングで電源断時処理が実行された場合は、電源復帰後の第3タイミングで所定のリールを回転させ、所定のリールを回転させてから所定図柄組合せに対応する図柄が停止するまでの間に所定のリールに対する脱調を検出可能である遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

40

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

電源の供給が遮断される事象が発生した後に電源の供給が遮断される事象を検知した場合は電源断時処理が実行可能であり、内部抽選手段の内部抽選の結果が所定の結果となった遊技にて、所定のストップスイッチ以外の各ストップスイッチが操作されて所定図柄組合せに対応する各図柄が停止されており、且つ所定のリールを定速で回転させている状況で、最後に所定のストップスイッチの操作が第1タイミングで受け付けられた場合は所定のリールに所定図柄組合せに対応する図柄が停止可能であり、内部抽選手段の内部抽選の

50

結果が所定の結果となった遊技にて、所定のストップスイッチ以外の各ストップスイッチが操作されて所定図柄組合せに対応する各図柄が停止されており、且つ所定のリールを定速で回転させている状況で、最後に所定のストップスイッチの操作が第1タイミングで受け付けられ、その後所定のリールに所定図柄組合せに対応する図柄が停止する前の第2タイミングで電源断時処理が実行された場合は、電源復帰後の第3タイミングで所定のリールを回転させ、所定のリールを回転させてから所定図柄組合せに対応する図柄が停止するまでの間に所定のリールに対する脱調を検出可能である遊技機。

10

20

30

40

50